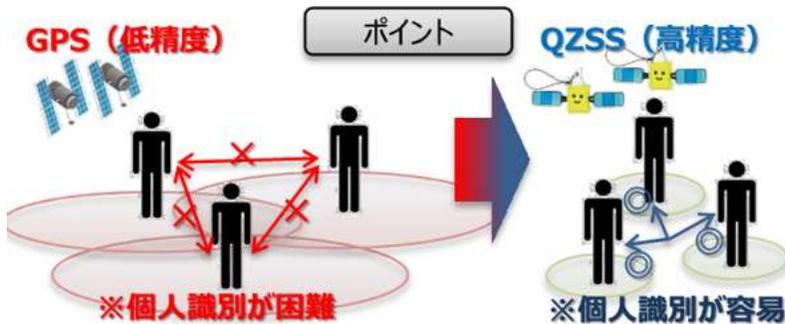


No.5 位置認証の社会実装を想定したQZSS測位精度基礎技術実証

- 将来、スマートフォン等にサブメータ級測位補強機能が実装され、タクシー配車や料金決済など様々なサービスで位置認証が利用される事を想定した場合、個人が持つ位置情報が高精度である事が求められる。
- (株)ゼンリンは、利用サービスとして5~6モデルを想定し、それぞれのサービスの利用場所・環境を網羅・集約した上で、サブメータ級測位補強サービス対応受信機とスマートフォンで実際の利用場所や環境での個人識別や、移動履歴からの行動履歴(自宅・職場など)の特定が可能となるかを実測検証した。

利用モデル例： ポイント型位置認証



利用モデル例： 移動履歴型位置認証

